

# のり海況速報 第13報 (28-13)

平成29年3月22日発行  
 千葉県水産総合研究センター  
 東京湾漁業研究所  
 千葉県農林水産技術会議

資料 のり海況調査 3/13：内湾(ふさなみ)、3/17：内房北部(ふさなみ)  
 関東・東海海況速報(3/13-17)、東京湾口海況図(3/13-17)  
 自動観測ブイデータ(3/13-17)  
 モニタリングポスト(3/13-17：国交省関東地方整備局)

## 【水温・塩分の状況】

- ・内湾の表層水温は10～11℃台で前回より北部でやや上昇し、塩分は31～32台で、ともに平年並です。
- ・内房北部の表層水温は12℃台でやや上昇し、塩分は33台で前回並みです(図1)。
- ・内湾の調査ライン15m以浅では、水温が10～11℃台、塩分は31～32台、また、下層はどちらも高くなりました。内房北部は前回とほぼ同様です(図2)。

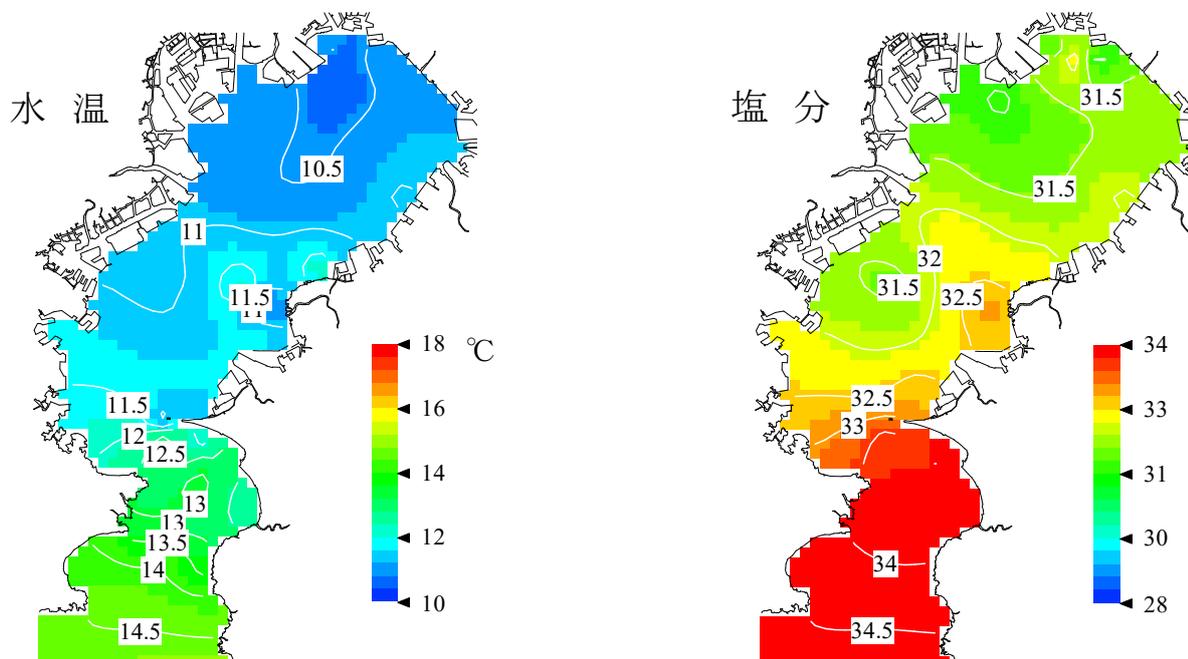


図1 表層の水温・塩分の分布(平成29年3月13-17日)

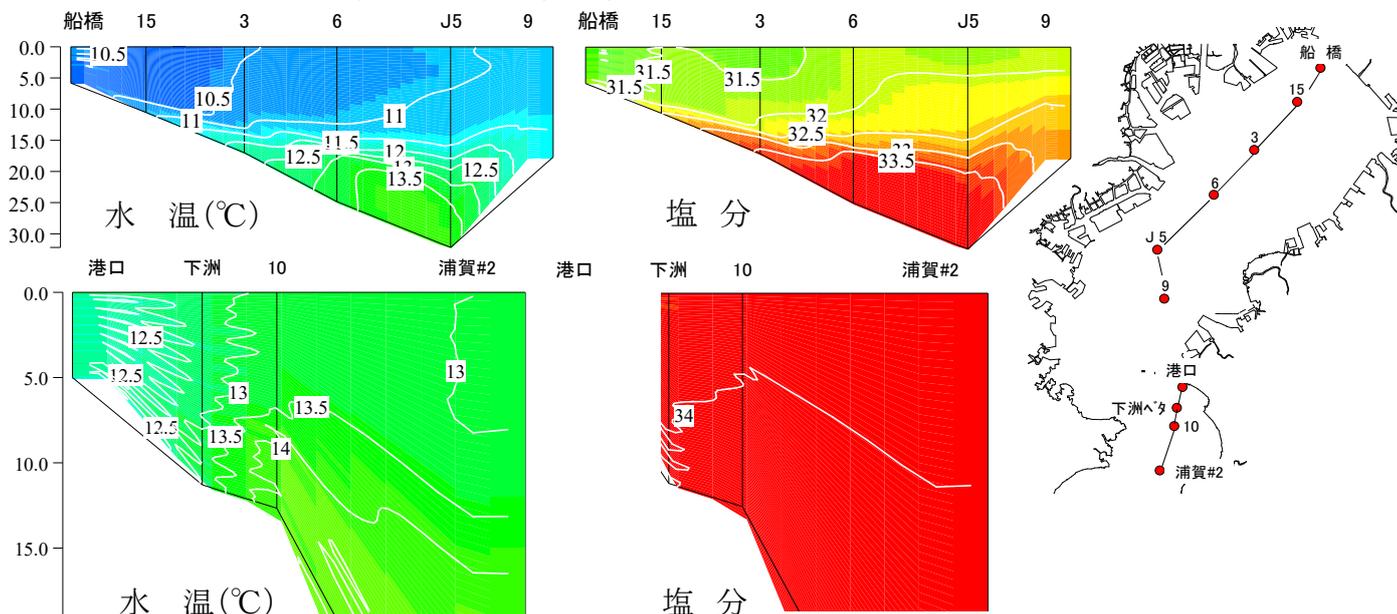


図2 調査ラインの水温・塩分の鉛直分布

(上：内湾 平成29年3月13日、下：内房北部 3月17日、右：調査ライン)

## 【赤潮・栄養塩の状況】

- ・赤潮は全域で発生していませんでした。
- ・内湾では、植物プランクトンのプロコケトルム、ケラチウム（渦鞭毛藻類）、スケルトネマ（珪藻類）が優占種、内房北部は珪藻類が減少し、ケラチウムが優占種です。透明度は3~7m程度です。
- ・表層の栄養塩は、窒素(D I N)が $200 \mu\text{g}/\ell$ 以上で問題ありませんが、リン(D I P)は内湾で広く $10 \mu\text{g}/\ell$ 以下と引き続き低い状態です(図3)。

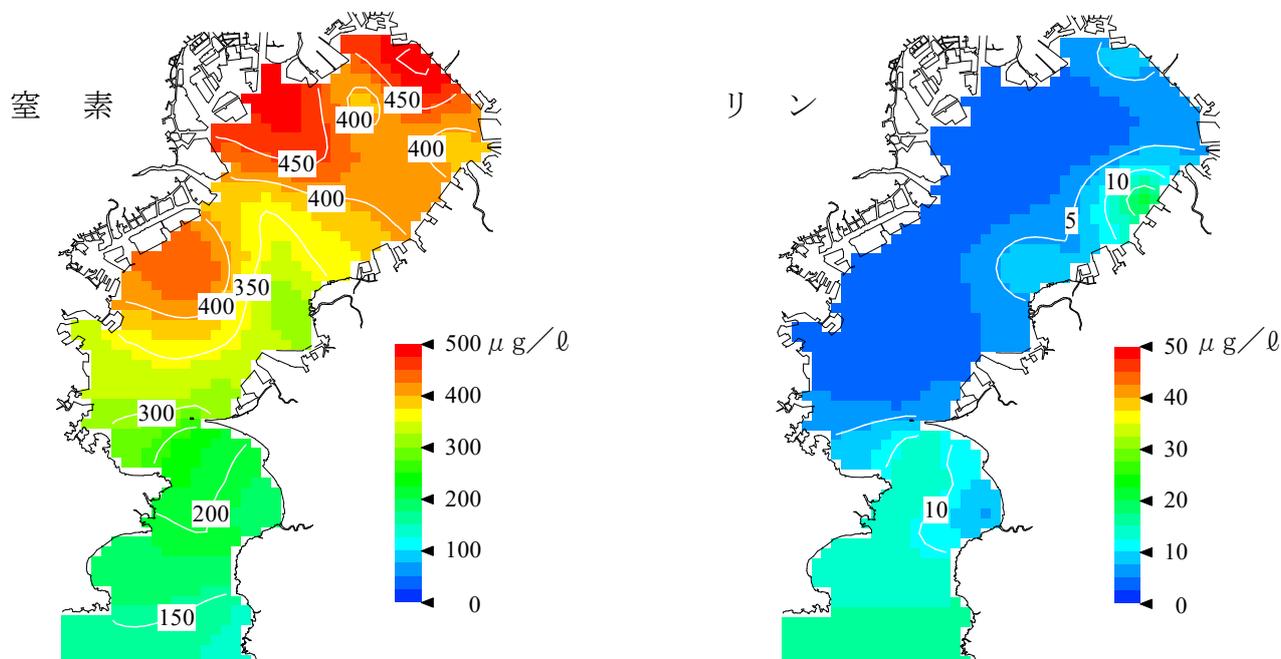


図3 表層の栄養塩濃度の分布(平成29年3月13-17日)

### 川養殖場水温予報のお知らせ

今年も、各川養殖場(三番瀬, 盤洲北部, 盤洲南部, 富津岬北, 富津岬南)について、5日先まで表層水温を予報します。パソコンまたは携帯の検索サイトで”川養殖場水温予報”で検索するか、下記アドレスを直接入力してご覧ください。

パソコン: [http://www.pref.chiba.lg.jp/pbcbsuishi/cbtk/04tk-yohou/main\\_frame.html](http://www.pref.chiba.lg.jp/pbcbsuishi/cbtk/04tk-yohou/main_frame.html)

携帯 : [http://www.pref.chiba.lg.jp/pbcbsuishi/cbtk/04tk-yohou/mobile\\_forecast.html](http://www.pref.chiba.lg.jp/pbcbsuishi/cbtk/04tk-yohou/mobile_forecast.html)